

熊野稔のご縁建築 と ご縁まちづくり(実践活動)  
あなたの人生とご縁の有る建築⇒ ご縁建築 (熊野稔 命名)

# 熊野稔 と まちづくり・ 建築作品(ご縁建築)

建築設計; プロデュース; 計画委員長; 建築コンペ審査員としての建築作品

論文博士(工学)・技術士(建設部門・都市及び地方計画)・  
一級建築士・防災士・日本温泉地域学会認定(温泉観光士)

- 都市計画：道路系
- 都市計画：市街地再開発事業系
- 温泉街の活性化・再生系
- 中心市街地の活性化系
- 建築作品設計・プロデュース
- 市庁舎建設系
- 廃校活用
- 調査計画策定業務

# 宮崎県時代のご縁建築・ご縁公園

1. 宮崎市新市庁舎
2. 日南市新庁舎
3. 日南市道の駅北郷
4. 日向市総合体育館
5. 宮崎市宮住宅・新町追手団地  
PFI方式建て替え事業
6. 宮崎県国民宿舎活用検討委員会

7. 宮崎県東京ビル再整備事業審査委員会
8. 宮崎県津波避難  
高台の利活用検討委員会会長
9. 延岡市北方地域ユネスコエコパーク  
準拠点施設整備委員会  
(旧鹿川小廃校活用)
10. えびの市立八幡丘公園再整備基本構想



日南市新庁舎



道の駅北郷 遊具エリア

博士（工学）の論文テーマ  
「ポケットパークの計画と管理に関する研究」

## 都市計画：道路系

- 周南市夢風車通り
- 松江市大手前通り

# 山口県周南市の県道街路拡幅事業 ～夢風車通り～

- 山口県周南市の県道街路拡幅事業「夢風車通り」
- 新南陽駅から北へ伸びる県道で拡幅工事のときにポケットパーク(緑やベンチなどで修景された公開利用可能な小広場)を道路残地の活用で高密度に4つ作り、景観整備を行った。
- 北からさくら坂公園、御殿地公園、いなり下公園、水分け公園と命名され地元で管理される。



松江市大手前通り(城山北公園線)みちづくり  
委員会委員長、みちづくり協議会顧問  
～松江市大手前通り～

- 島根県松江市の県道大手前通り拡幅事業。
- 延長1040m、幅員29mの事業で平成18年(2006年)8月より、島根県松江県土整備事務所が事務局となり、「大手前通りみちづくり委員会」(熊野稔委員長)が発足し、事業全体への協力支援をした。



# 拡幅工事が完了した大手前通り(城山北公園線) ＝松江市殿町の松江城二の丸から



平成15年度から整備を進めてきた大手前通り約1km(島根ふるさと館前～くにびき道路総合体育館前交差点)が完成し、2018年8月26日(日)に地元主催による完成記念式典とイベントが開催されました。

当日は晴天のもと、地元の皆さま、県と市の関係者など約250人が参加し完成を祝いました。

# ポケットパーク (大手前通り / 島根県松江市)

- 城山北公園線を利用される方の休憩場所・憩いの場所・イベント広場として、**5箇所でポケットパークを整備**。北側の3箇所が平成30年7月に完成。
- かつての城下町の屋敷や水路で使われていた大海崎石などをベンチとして活用したり、歴史資源を紹介する歴史案内看板を設置することで沿道の歴史紹介の一役も担っている。



# 大手前通りポケットパークの特徴

- 大手前通りのシンボルツリーである「なんじゃもんじゃ」を配置
- 現地発生石材の大海崎石を植栽柵やスツール(座れるところ)に活用
- まち歩きの仕事掛けづくりとして松江城の石垣に刻まれた刻印のレプリカを配置
- 歴史資源の一部を紹介する歴史案内看板を設置(全ポケットパーク)

ベンチや木陰のある  
街角のほっとスペース  
大手前通りのポケットパーク



シンボルツリーなんじゃもんじゃ

なんじゃもんじゃの枝が張り、葉が茂ると一休みにピッタリな木陰ができます。

ベンチやスツールなどの休憩スペース

5カ所のポケットパークには、スツールやベンチが置いてあります。歩き疲れたら一休みできるやさしい空間です。



松江城石垣の刻印  
分銅紋(ふんどうもん)



1

## 母衣町ポケットパーク(みちの縁側)

母衣町ポケットパークは、平成24年度に「みちの縁側」として松江市により整備しました。



足元のお城のマーク  
矢印の先には、松江  
城天守閣が見えます。



沿道から出土した石  
材をスツールや植栽  
枡に活用しています。

2

## 米子町ポケットパーク(南側)

米子町ポケットパークは、国道431号の歩行者溜りとして、ベンチの機能を備えた植栽枡を配置しています。



シンボルツリーや出土した石材を活用したベンチは、母衣町ポケットパークと同じです。

3

# 北殿町ポケットパーク ＜平成30年7月7日完成＞

## 北殿町ポケットパーク整備イメージ

面積=21㎡

輪違紋石1カ所

歴史案内看板

自然石地先境界(現地発生材)

自然石スツール  
(座面磨き上げ/大海崎石/現地発生材)

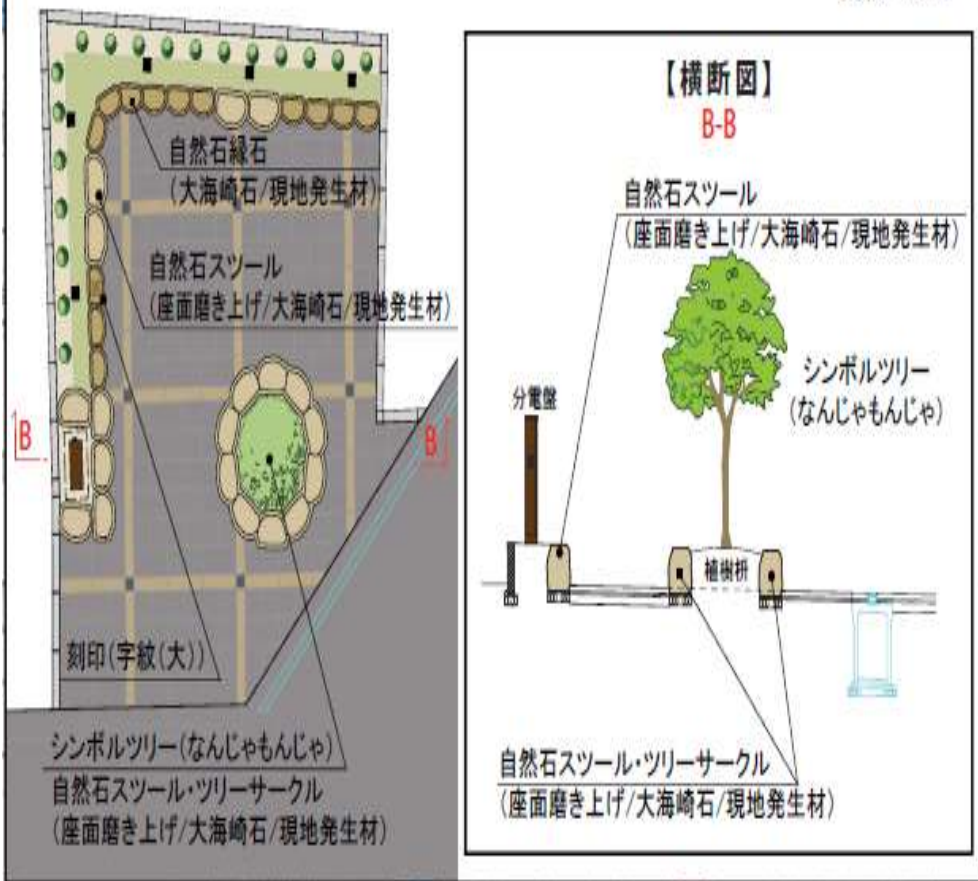
## 北殿町ポケットパーク予定地



# 米子町(北側)ポケットパーク ＜平成30年7月7日完成＞

## 米子町(北側)ポケットパーク整備イメージ

面積=39m<sup>2</sup>



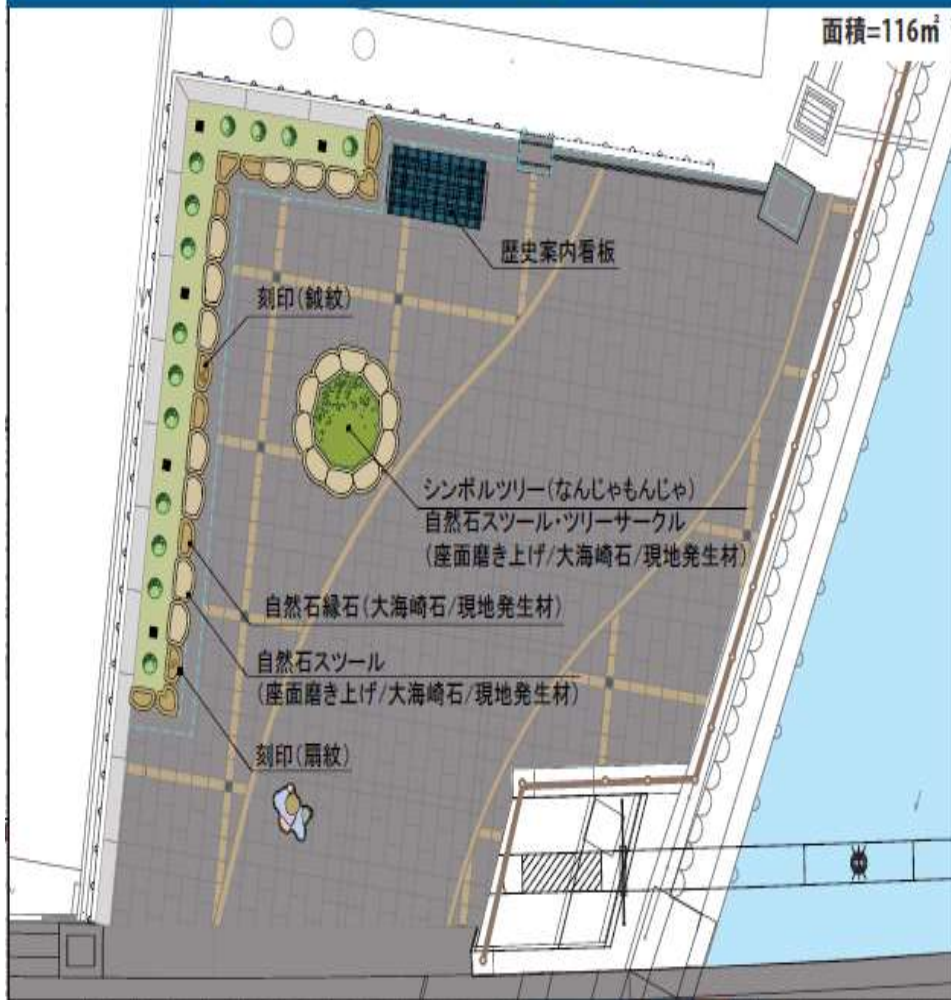
## 米子町ポケットパーク(北側)予定地



5

# 昭和橋西詰ポケットパーク ＜平成30年7月7日完成＞

## 昭和橋西詰ポケットパーク整備イメージ



## 昭和橋西詰ポケットパーク予定地



# 都市計画：市街地再開発事業系

- ルルサス防府
- 下松市駅南リジューム計画



市街地再開発事業委員長  
・設計コンペ審査委員長歴任

～防府駅前てんじんぐち再開発「ルルサス防府」～

## 熊野稔プロジェクト ルルサス防府

■防府てんじんぐち  
第1種市街地再開発事業  
実施検討委員会委員長

■設計協議審査会委員長



(写真・図提供；防府てんじんぐち再開発事業組合)

# 防府市の市街地再開発事業 「ルルサス防府」

- 防府市の市街地再開発事業「ルルサス防府」は、2004年12月着工、2006年6月竣工
- 第1種市街地再開発ビル「ルルサス防府」が防府駅北東の中心市街地に完成
- 2001年3月に報告書完成の防府駅北東街区市街地再開発事業計画策定委員会委員長、2003年5月に防府駅てんじんぐち市街地再開発事業設計者選定委員会委員長
- 竣工に向けて事業全体の監修。

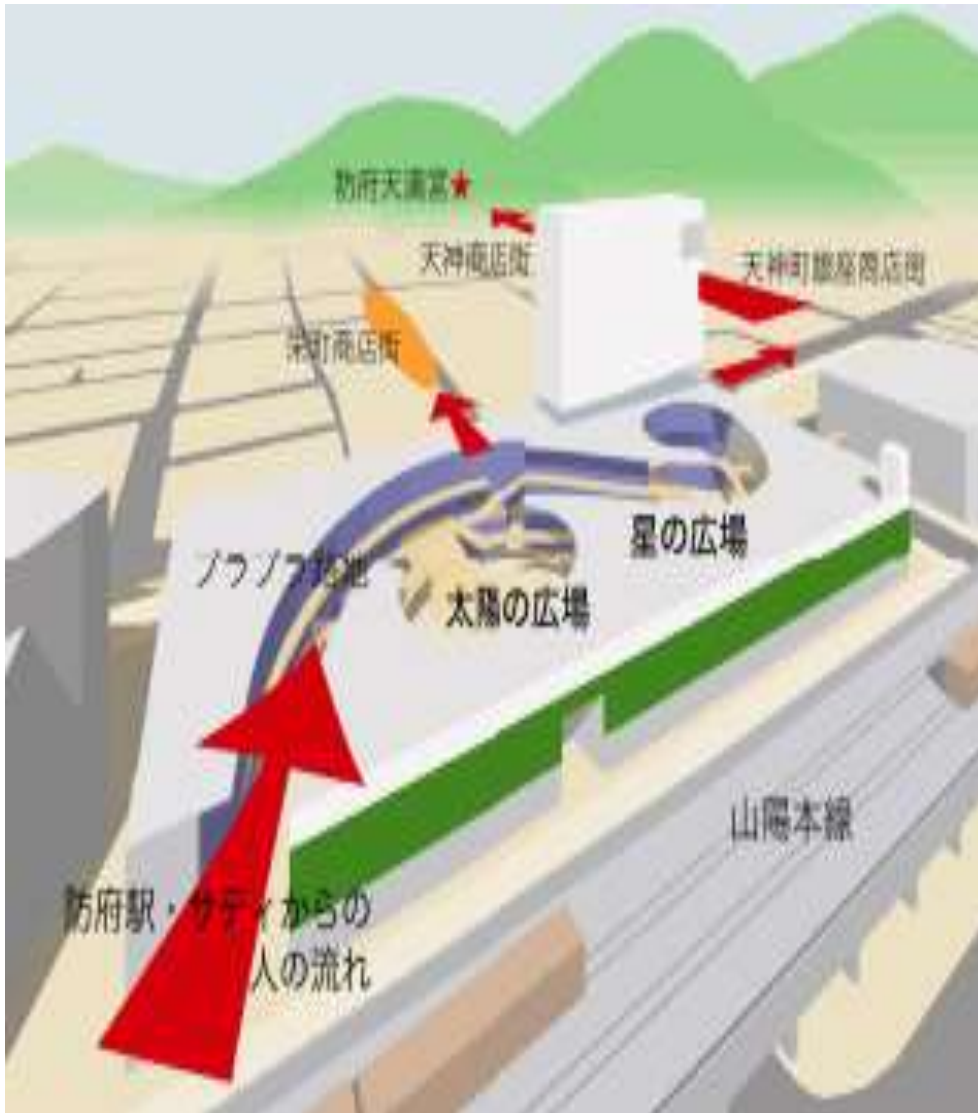
# 防府てんじんぐち再開発(ルルサス防府) 駅周辺の商業・公共施設・住宅機能





## 【コンセプト】

# 人の流れを創り出すポンプ機能を持った2つの広場



# 【コンセプト】 多様な施設と同棲する都市型住宅施設

- 商業施設や公共公益施設が集積し、「便利・快適・温もり」に溢れた上質な都市型ライフを提供。
- 省エネ・防犯・バリアフリー・プライバシーなど安心。
- 間取りや仕上げに、住む人の希望を取り入れ、個性派ライフをサポート。



## 【コンセプト】

# 市民の日常生活支援を中心とした公共公益施設

- A街区は、駐車場（3層4段・自走式立体駐車場：約225台）で、施設の3F部はB街区2Fと歩行者デッキで繋がっている。
- B街区1Fは、エントランス、搬出入口、2・3Fでは、図書館、多目的ホール、児童遊戯施設、行政サービスコーナー等が計画。



～そして完成～







下松駅南都市活力再生拠点整備事業  
(リジューム計画)策定委員会委員  
～再開発ビル等リジューム事業～



# 下松市駅南リジューム計画

- 下松市駅南リジューム計画は昭和62年度に、当時の建設省都市局（現在：国土交通省、都市・地域整備局）所管の『都市活力再生拠点整備事業』として制度化。
- 下松市駅南地区はその調査地区第1号に指定され、全国のリジューム事業の中で最後まで残り事業化され実現。
- 当初から地元専門委員として関わり、地元住民への支援、ワークショップ開催や模型作りなどで協力し地元街づくり協議会から表彰。

# 「下松駅南リジューム計画」による再開発 道路整備と再開発ビル

■山口県下松市大字西豊井字室町 1247番地(第一街区)、1250番地(第二街区)

■構造規模

鉄筋コンクリート造(一部鉄骨コンクリート造)地上12階建(第一街区)、鉄筋コンクリート造地上11階建(第二街区)

■総戸数

70戸(販売戸数64戸)(第一街区)、56戸(販売戸数22戸)(第二街区)

■竣工予定日

平成18年10月末(第一、第二街区)

■入居可能予定日

平成18年11月末(第一、第二街区)事

■業主

下松駅前第1地区市街地再開発組合

■売主

(株)原弘産



# 温泉街の活性化・再生系

## ● 山口県長門市俵山温泉

俵山温泉グランドデザイン・エリアプラットフォーム専門人材  
俵山温泉活性化ビジョン策定「白猿の湯」プロデュース

## ● 山口県長門市湯本温泉

湯本温泉活性化ビジョン策定

## ● 山口県山口市湯田温泉

湯田温泉活性化プラン

湯田温泉長期計画策定

湯田温泉駅前広場構想足湯拠点施設コーディネート

# 建築作品プロデュース ～俵山温泉 温泉施設「白猿の湯」～



# 長門市・俵山温泉 「白猿の湯」

俵山温泉のメイン通りに、足湯、寝湯、露天風呂、ペット湯など様々なタイプの健康志向を目的とした、一部二階建て約1,100㎡の温泉施設平成16年12月20日オープン。

1階の地場産品を利用した食やお土産コーナーも用意し、喫茶やフランス料理風の創作料理店もあります。地域の病院とタイアップした温泉活用の健康相談も予定。天然温泉100%掛け流しの「白猿の湯」に是非お越しく下さい。

☆入浴料 大人 700円  
小学生 500円  
幼児 300円

☆開館時間 7時～21時

※12月20日は、午前10からの営業

☆休館日 なし



# 内風呂2号湯にマイクロバブルが





# 足湯



# 露天風呂



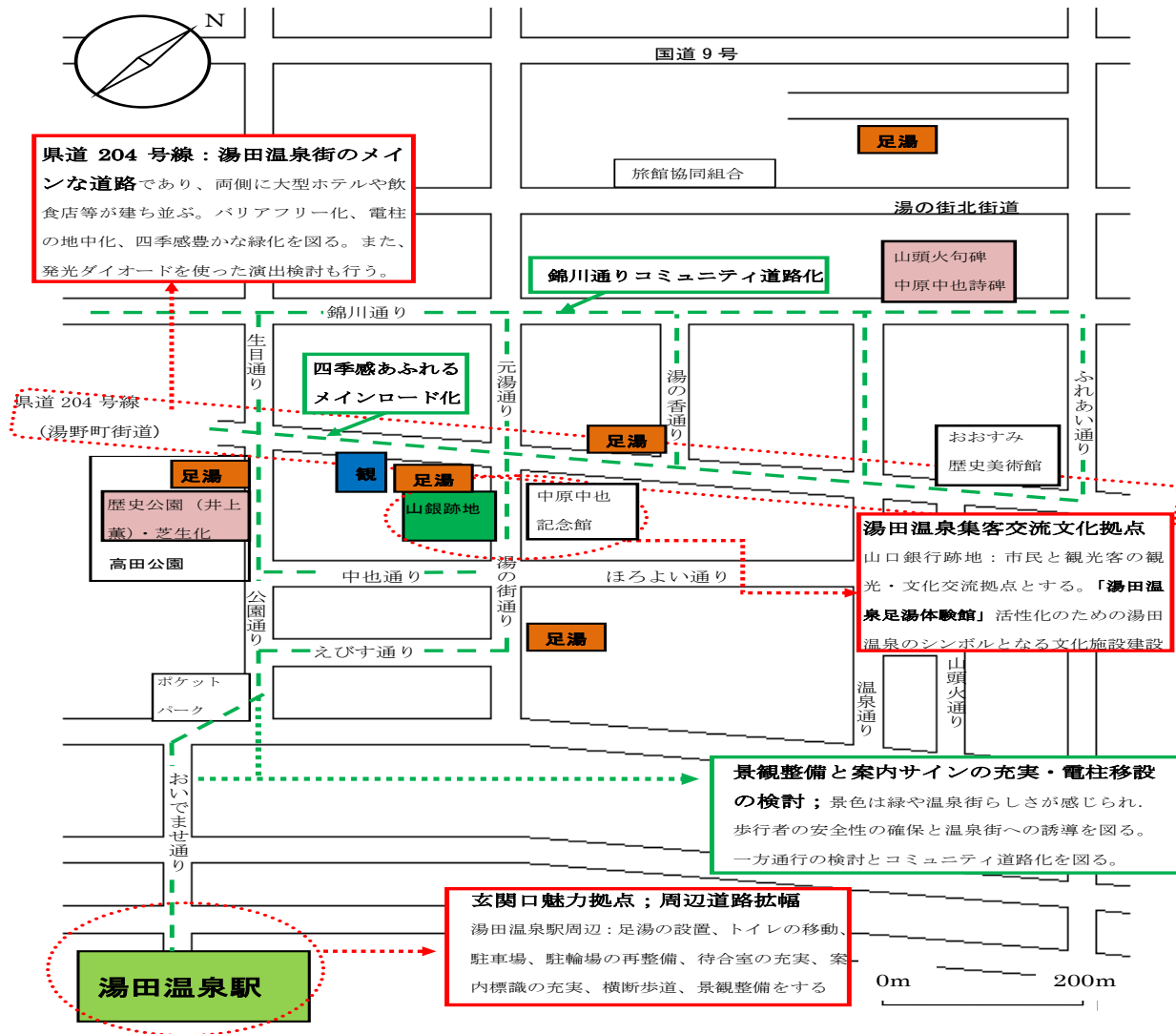
## ～山口県 湯本温泉～



山口県で最も古い歴史を持つ温泉の1つとして知られる。美肌の湯とも呼ばれるアルカリ性単純温泉は神経痛や筋肉痛に効能があると言われる。

# 湯田温泉活性化プラン

## ～山口県湯田温泉～



# 山口市湯田温泉 観光回遊拠点施設 狐の足あと

- 年間集客目標 9万人
- オープン後2か月間で4万人集客
- 午前8時から午後10時まで
- 入浴料 300円



## <施設情報>

- ◆住所 山口市湯田温泉2-1-3(中原中也記念館向かい。湯田温泉駅から徒歩10分)
- ◆開館時間 8時～22時 ◆休館日 年中無休 ◆入館料 無料(足湯利用のみ有料)
- ◆駐車場 約30台 ◆問合せ 083-921-8818

### ●ギャラリー

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」パネル企画展(2015年3月22日～12月下旬)

ちよこつと“中也”(2015年3月22日～7月末(予定))…湯田温泉出身の詩人、中原中也の衣装(帽子・コート)の貸出(無料)

### ●カフェ

山口の地酒飲み比べセットや地ビールの他、山口産果物、野菜のフレッシュジュースなど山口グルメをご紹介します。

### ●3つの足湯

★利用料／大人200円 小中学生100円

<窓辺の湯>…中原中也や湯田温泉に関する書籍をご用意。足湯に浸かりながらカフェの飲み物等も楽しめる。

<言音の湯>…音響施設を備えた足湯で、中原中也の詩をテーマとした音楽による演出を行う。

<四季の湯>…灯りや香りによる空間演出を行います。桜や紅葉など、季節の移ろいも楽しめる。

※着物をイメージした足湯用の衣装レンタルあり(無料)

### ●観光案内

- ・スタッフによる案内の他、タブレット端末を設置。(館内フリーWi-fi)
- ・狐の足あとホームページでは、飲食店や土産物の情報もご案内します。(3月20日頃開設予定)
- ・その他季節に合わせた様々なイベントを予定しています。ぜひお立ち寄りください。

山口市湯田温泉観光回遊拠点施設

狐の足跡



泉  
ホテル  
食料



→  
←



窓辺の温

このスペースは、  
お客様がゆっくりと  
お過ごしください。  
ご不明な点がございましたら、  
お気軽にお問い合わせください。  
受付時間：10:00～18:00





2F



1F







言音の湯





# 中心市街地活性化系

- 徳山駅周辺整備
- 高千穂通りパークレットデザイン案

# 中心市街地プロジェクト ～徳山駅周辺整備～

## ■徳山駅周辺整備計画検討委員会委員長

## ■JR徳山駅周辺整備構想、検討委が周南市長に報告

学識経験者や経済団体の代表らで構成する「徳山駅周辺整備推進検討委員会」（委員長、熊野稔・徳山工業高等専門学校助教授）は2004年10月18日、JR徳山駅周辺整備構想を山口県周南市の河村和登市長に報告した。同構想は駅の北側と南側を結ぶ南北自由通路を設け、両側の駅前広場を整備するなど十事業を盛り込んだ。これを受けて、同市は11月中にも構想をまとめ、来年度内に一部事業に着手する方針。

構想は「海と緑に囲まれ、人がいきいきと輝くまち、にぎわいの交流ステージの創造」をコンセプトに、合併後の周南市をアピールする拠点作りを目指す。具体的には、駅周辺をノース（駅北側）、ステーション（駅）、サウス（駅南側）の3地区に分け、それぞれの個性を生かした整備を進める。南北自由通路の整備に合わせ、駅舎を橋上化することも提案。自由通路には休憩、販売、情報発信などのスペースも確保し、にぎわいを創出する。（日本経済新聞より）



# 徳山駅周辺整備景観表彰 2020年6月

- 徳山駅周辺地区が、「都市景観の日」実行委員会が主催する、都市景観大賞都市空間部門で優秀賞に選ばれました。
- 場所：徳山駅周辺地区



# 高千穂通りパークレットデザイン案

- 2021年度(令和3年度)宮崎市地域貢献学術研究助成金事業  
「宮崎市中心市街地における魅力と回遊性の向上への提言に関する研究」
- 歩行者利便増進道路(ほこみち)としての高千穂通の魅力向上  
(パークレット、パラソル、テーブル、イス)の暫定的配置など  
これまで2021年11月及び12月に2度高千穂通の歩道空間、道路空間を活用した社会実験が実施されたが、その成果を受けて歩行者利便増進道路事業への応募とパークレット設置等の展開が考え、パークレットのデザイン案を作成(研究補助:みやざき公園協会)
- 高千穂通り自転車道左側レーン矢羽根設置へ
- 歩道は自転車走行15km/h以下走行レーンとして)の規制誘導をかける

## 1：全体概要

パークレット設置の可能性として、図1の色塗エリア■が挙げられる。エリアの選定については、バス停や南北進入路との交点が望ましいが、高千穂通りの現状のオープンスペースを考慮した。設置エリアについては、設置エリア前の民間企業等の協力のもと、維持管理やイベント等の運営をされることが望ましい。

本計画案においては、図1 ■赤塗、スターボックス前のパークレット設置可能性についてサンプルデザインプランを作成した。なお、本デザインプランにおいては、プロトタイプとして4案を作成し、今後、高千穂通りに展開できるパークレットとして多様性をもたせた。



図1：高千穂通り

## 2：スターボックス前パークレットデザイン案



写真1：スターバック前歩道

### ■パークレットに関するデザイン規定

- ・気軽に立ち寄れる開かれた場所であること  
→使用する人を限定しない
- ・様々なシーンに対応  
→立ち話、打合せ、休憩、待ち合わせ、車椅子での使用
- ・宮崎らしい緑化の演出による癒し効果  
→植栽の維持管理手間が省力できるような植物選定  
→車道を縁で遮るような演出方法

### ■スターボックスと連携することでの可能性

- ・スターボックスの飲食エリアの一部として使用可能とし、パブリックスペースとしても、広く市民に活用してもらい、維持管理（植物の軽微な手入れ、水やり、パークレットエリアの清掃等）においては、スターボックスが行う  
→パークレットPFIのような形式をとることが可能か（※事前にスターボックスと話はしていない）



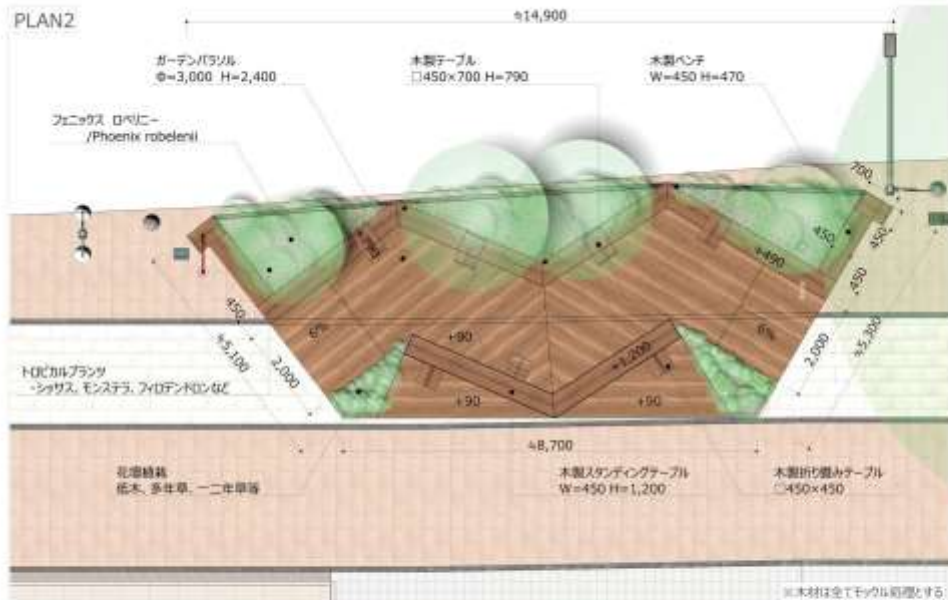
図2：動線図

# 高千穂通りパークレットデザイン案

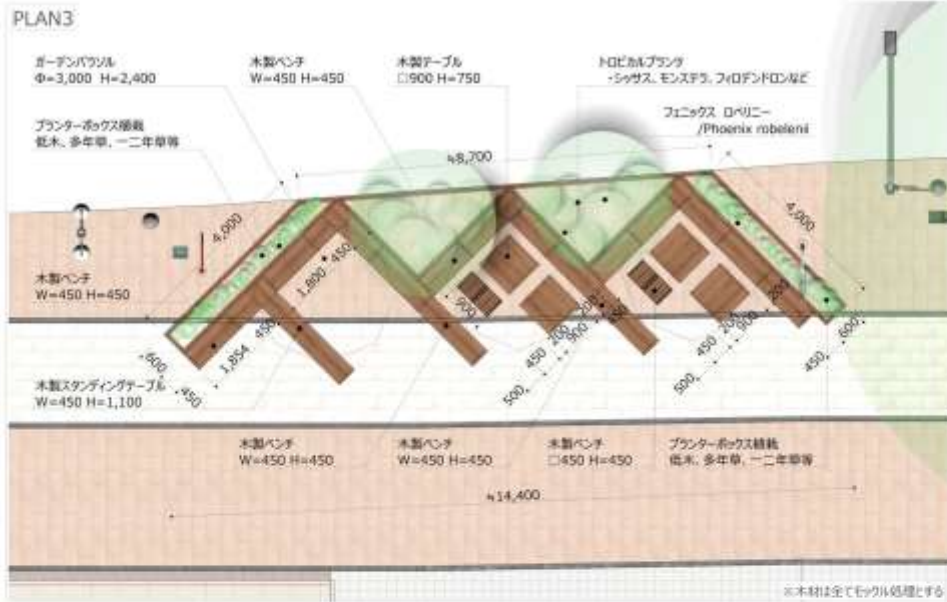
PLAN1



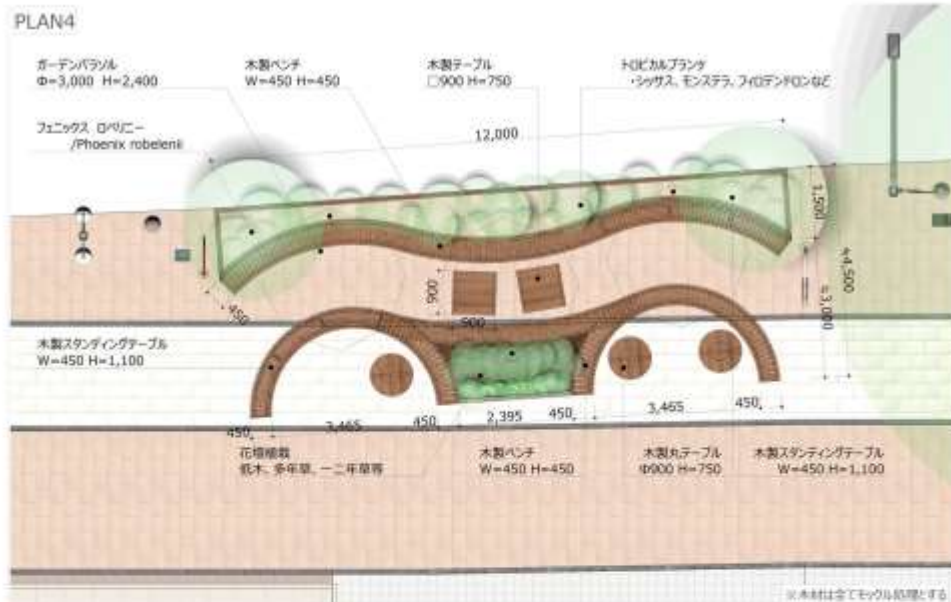
# 高千穂通りパークレットデザイン案



# 高千穂通りパークレットデザイン案



# 高千穂通りパークレットデザイン案



# 建築作品設計・プロデュース



# 熊野稔建築作品設計 ～道の駅「頓原」情報交流館～



道の駅「頓原」は、レストラン、売店、産直市場に加え、広い研修室や宿泊施設も備える。平成17年7月に「情報交流館」がオープンし、より一層便利になった。

開放感のある落ち着いた館内では、主に国道9号線・54号線の道路情報や気象情報など最新の情報をお知らせしています。  
そして、情報交流館内には、頓原酪農直営店「もんこちゃんのお店」も同時オープンし、手作りアイスや朝搾り牛乳を販売しております。







# 建築作品プロデュース ～道の駅「きくがわ」～

## ■施設:駐車場

- 普通車:90台
- 大型車:5台
- 身障者用:3台

## ■トイレ

- 男:大4器、小8器
- 女:11器
- 小児用:1器
- 身障者用:2器

## ■公衆電話:1台

## ■レストラン「よもやま」(8:30 - 20:00(夏期)、8:30 - 19:00(冬期))

菊川の名産であるそうめんを中心としたメニューとなっている。

## ■喫茶店(8:30 - 10:00)

## ■売店(8:30 - 20:00)

## ■体験施設:パン作り体験(売店で焼きたてパンの販売も行っている)

## ■休憩所 公園

## ■JA下関・山口銀行・西京銀行・西中国信用金庫 共同ATM(JA下関幹事)

JAバンクATM・CD利用手数料無料提携サービス実施。

YSネットサービス、4BANKSネットサービス、しんきんATMゼロネットサービスは対象外。

## ■郵便ポスト(菊川郵便局)



車を止めて、田園の風に吹かれてみませんか



道の駅「きくがわ」  
(山口県 下関市 菊川町)

- 小日本ふるさと市
- 2億円売り上げる100円市
- 焼きたてパンコーナー
- 観光イチゴ狩り
- 菊川そーめん

# 道の駅発祥交流館がある ～道の駅阿武町～

日本海一望の温泉でくつろぐ道の駅



- 日本で最初の道の駅  
社会実験の地
- 日本海温泉テルメ阿湖
- 温水プール
- バス停

鳥取県関金町  
～道の駅「犬狹」～



水と緑の山峽の里



沖縄県名護市  
～道の駅「許田」～



エメラルドの海に染まる沖縄北部の  
特産品が集まる道の駅

岡山県邑久町  
～道の駅「黒井山グリーンパーク」～



楽しさ色々プレイアンド ショッピング

# 建築プロデュース ～長州黒かしわの里～



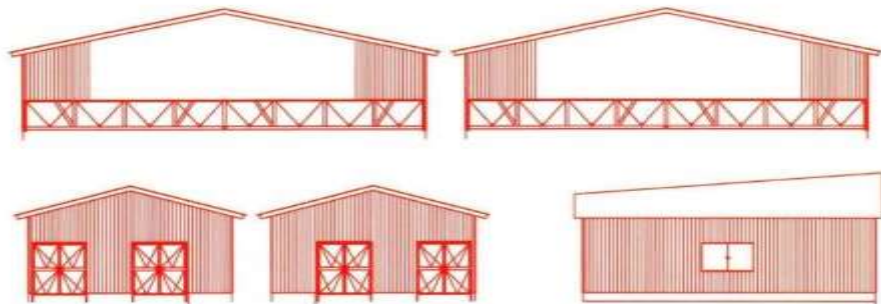
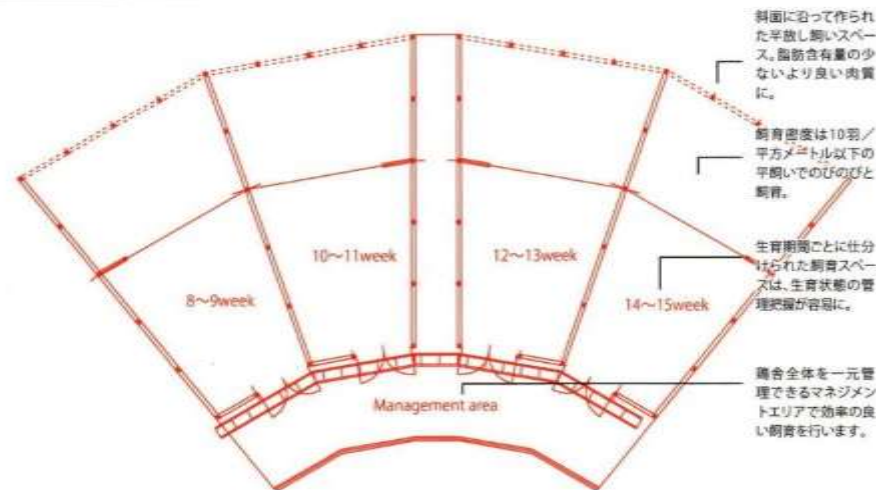
# 長州黒かしわの里 全景



扇舎

## ファンファームは広がりのある扇形

安心・安全でより良い肉質をつくるためには、管理をしやすく十分な運動が出来る鶏舎が必要。そこでファンファームは管理スペースから全体が見渡せ、十分な広さを確保できる扇形の建物を採用しました。



### 環境に負荷を与えない循環型農場としての取り組みも。

ファンファームでは飼育される長州黒かしの飼料から廃棄物まで、全ての物が地域で循環する循環型農場としての取り組みを行っています。



# 扇舎

# fanfarm

## 長州黒かしわ

### 長州黒かしわの為に生まれた扇形鶏舎「ファンファーム」

扇状に作り上げた建物は、鶏の状態を常に管理しやすくするために設計されました。鶏舎内は生育期間で区分けされており、長州黒かしわの飼育管理をスムーズに行います。

### 山口県初の地鶏「長州黒かしわ」

天然記念物である黒柏鶏を元に、地域の特色を出し、肉用鶏として経済性・食味の良さにこだわり誕生した山口県産のオリジナル地鶏にて、深川養鶏の最高級ブランドです。



### 天然記念物指定伝説の長鳴鶏「黒柏鶏」

黒柏鶏は尾羽長く垂れた黒色の長鳴鶏で、正しく時を告げる神聖な鶏として古来より島根県と山口県内の神社や農家で実用と觀賞用として飼育されてきました。神話伝説「常夜の長鳴鶏」として古事記、日本書紀に記載されています。

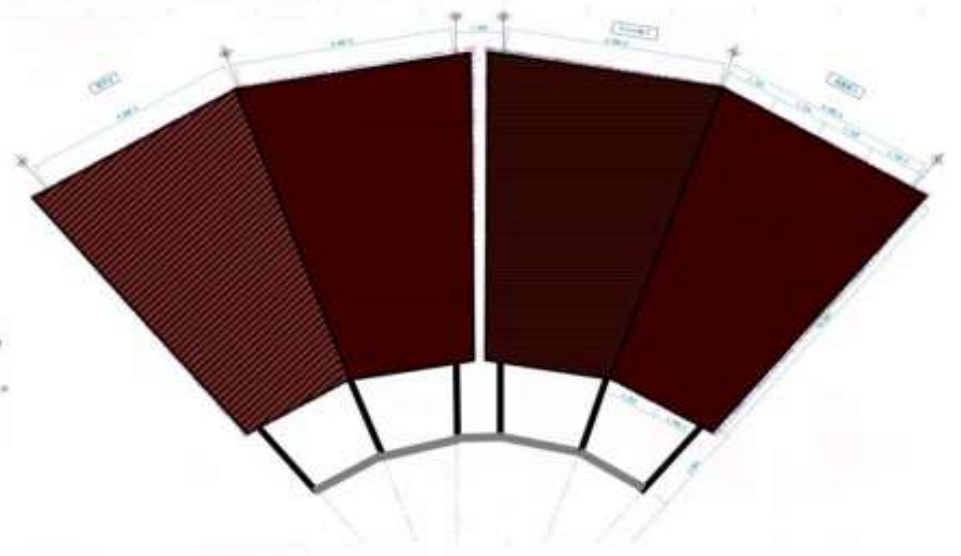




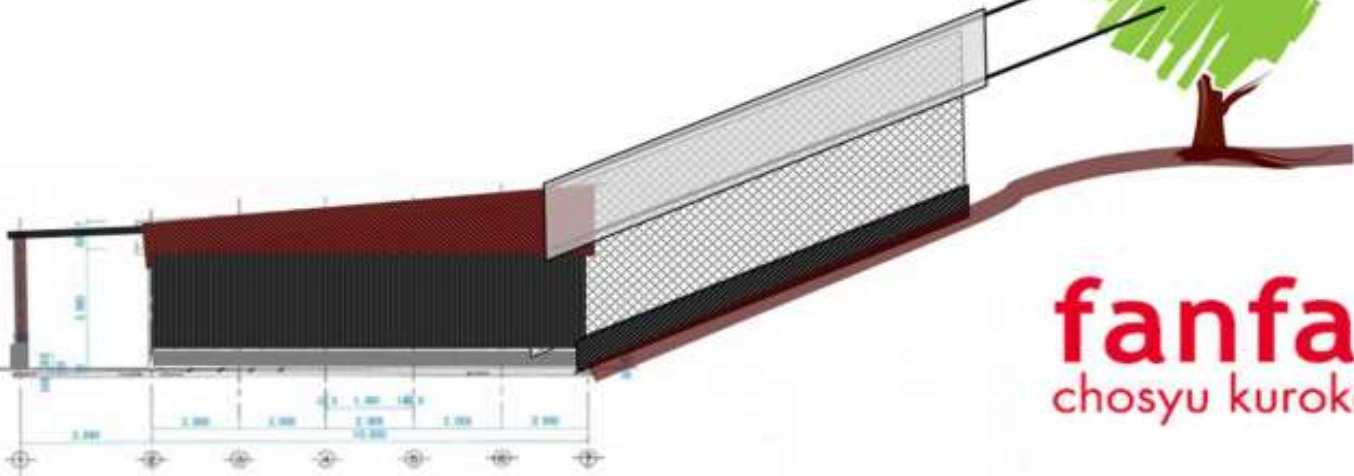
②-1的透平圖



②-2的透平圖



扇  
fanfarm  
SHOULN  
宅



fanfarm  
chosyu kurokashiwa

山口県萩有料道路料金所周辺計画設計競技審査会  
委員会委員長歴任。  
～道の駅「萩往復環」～









(旧)新南陽市コミュニティセンター設計競技審査会  
委員歴任。完成。

～新南陽コミュニティセンター～









下松市福祉の里交流センター設計競技審査会  
委員歴任。完成。

～下松市地域交流センター「ふれあい館」～













- ① 地域交流センター  
「ふれあいの館」
- ② デイ・ケアハウス  
「サルビアの家」
- ③ 周南記念病院・老人保健施設  
「ふくしの里」
- ④ ふれあい広場
- ⑤ 第2しょうせいえん
- ⑥ 特別養護老人ホーム  
「ほしのさと」
- ⑦ 親水池公園
- ⑧ しょうせいえん

⑥特別養護老人ホーム  
「ほしのさと」

④ふれあい広場

所在地

③周南記念病院・老人保健施設  
「ふくしの里」

②デイ・ケアハウス  
「サルビアの家」

①地域交流センター  
「ふれあいの館」

⑧しょうせいえん

⑤第2しょうせいえん

0 50m 100m

国道2号

⑦親水池公園

調整池









防府市新火葬場設計競技選定審査会委員歴任。  
完成。

～防府市斎場悠久苑～









道の駅「長門峡」リニューアル検討  
山口市ふるさと振興公社  
「道の駅長門峡指定管理に関する検討委員会委員」  
～道の駅「長門峡」～



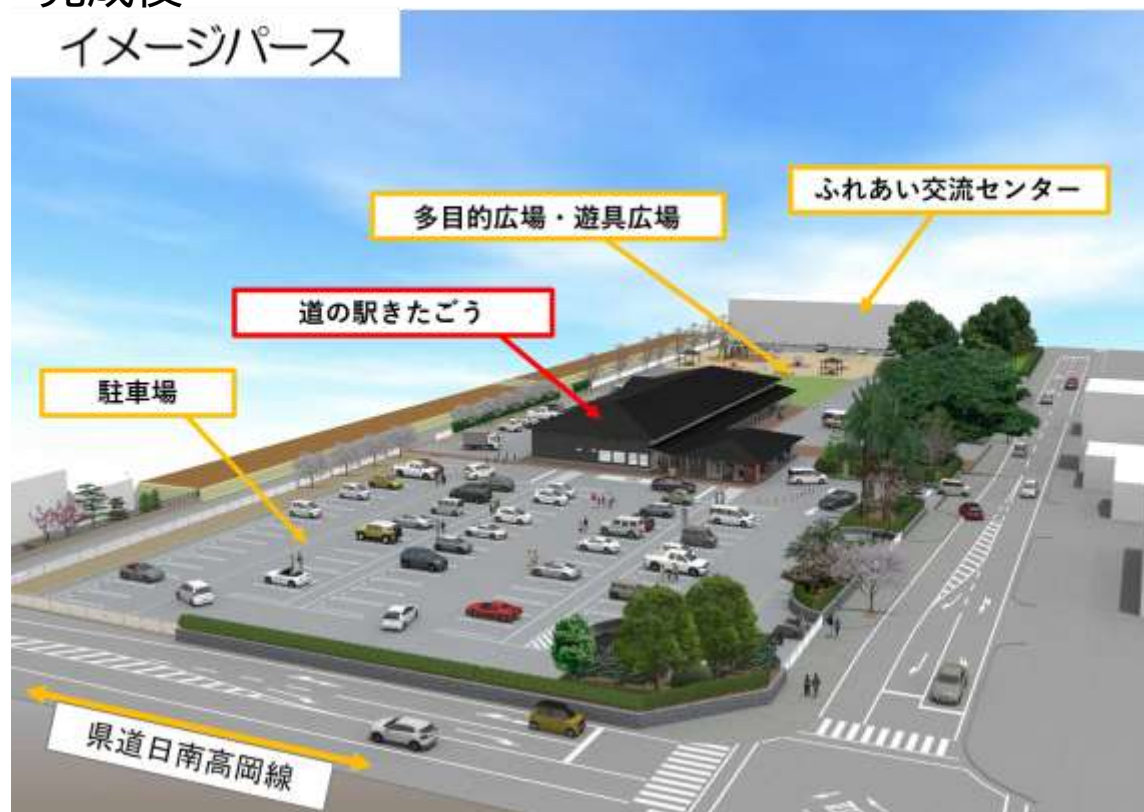
# 日南市総合政策部 総合戦略課 「(仮称)道の駅北郷」建設整備事業 設計デザイン二次審査会委員 ～「道の駅北郷」～

2023年10月1日  
開業

設計デザイン案



完成後  
イメージパース



# 施設平面図

- ・24時間使用可能
- ・男性10基、女性12基
- ・身障者用3基



- ・主な備蓄品
- 水、食料、毛布、マンホールトイレ



- ・24時間使用可能
- ・テレビモニター、タブレット
- ※道路、観光、医療情報等

# 遊具公園

## 九州最大級のインクルーシブ遊具エリア



# 市庁舎建設系

## 【周南市新庁舎建設】

- 平成24年度  
周南市新庁舎建設検討市民委員会会長  
周南市庁舎建設設計者選定委員会委員長
- 平成31年度竣工

## 【宮崎市新庁舎建設】

- 平成30年度  
宮崎市新庁舎建設検討市民懇話会会長

## 【日南市新庁舎建設】

- 平成31年度  
日南市新庁舎建設設計業務プロポーザル審査委員会委員

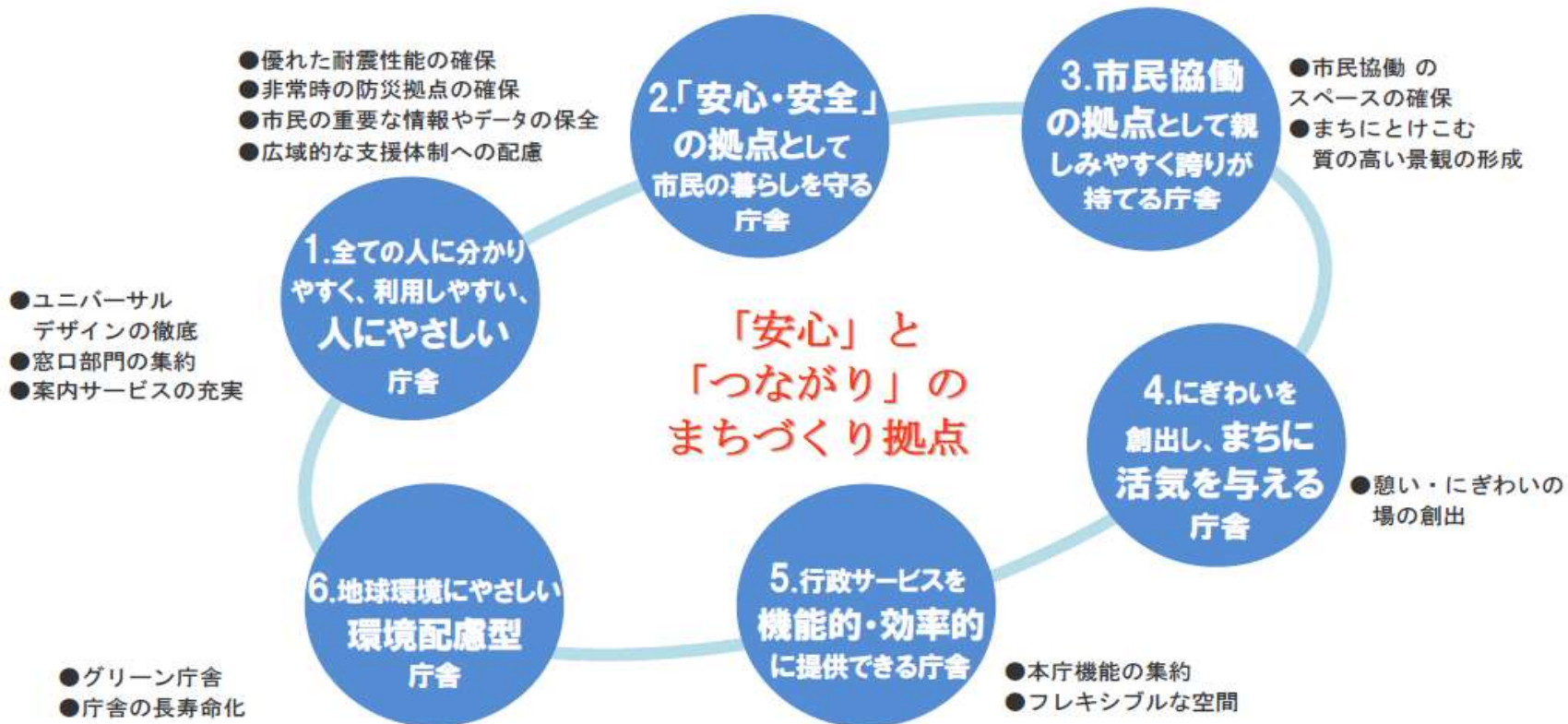
## 【日向市総合体育館整備】

- 2023年度  
設計施工者選定公募型プロポーザルコンペ審査委員会委員長

24年度周南市庁舎建設基本計画策定業務委託  
及び執務環境等調査業務委託に関わる公募型  
プロポーザル選定委員会委員長歴任。

- 24年度～25年度  
周南市庁舎建設検討市民委員会委員長

# 周南市庁舎建設設計者選定委員会委員長 ～周南市新庁舎建設事業～





1階中央吹き抜けの様子

岐山通からの写真





# 【日南市新庁舎建設】 平成31年度 日南市新庁舎建設設計業務プロポーザル 審査委員会委員

令和5年3月竣工、5月8日開庁



外観



エントランスの様子

# 日向市総合体育館整備事業

## 2023年度 設計施工者選定公募型プロポーザルコン ペ審査委員会委員長

### 1 本プロポーザルの実施目的

設計・施工一括発注方式による日向市総合体育館の設計、施工及び工事監理業務等を実施する設計施工者を決定するにあたり、総合体育館に対する市民の意見を踏まえて、発注者が求める機能や諸条件を満たす高度かつ専門的な能力を有する者を選定するため、実績や技術提案、提案価格などを総合的に評価し、最優秀提案者及び次点提案者を選定することを目的として、公募型プロポーザル方式を採用しました。

### 2 審査体制

選定にあたっては、専門的見地からの考察に加え、公平性・透明性を確保するため、学識経験者等で構成する「日向市総合体育館整備事業者審査委員会」（以下、「委員会」という。）を設置しました。

### 3 委員会委員

	氏名	役職等
委員長	熊野 稔	国立大学法人 宮崎大学 地域資源創成学部 教授
副委員長	米田 史彦	一般社団法人 宮崎県バスケットボール協会 専務理事
委員	杉本 弘文	独立行政法人 国立高等専門学校機構 都城工業高等専門学校 准教授
	(日高 章司) 黒木 升男	日向市 総務部長 ※ ( ) は令和4年度
	古谷 政幸	日向市 建設部長



整備予定地



# 廃校活用

## 【山口県柳井市】

- 日積地区大里小学校(旧)廃校活用

## 【宮崎県延岡市】

- 延岡市北方地域ユネスコエコパーク準拠点施設整備(廃校活用)検討委員会委員
- 延岡市北方地域ユネスコエコパーク準拠点施設(廃校活用)推進委員会委員

# 柳井市都市農村交流施設 「ふれあいどころ437」(直売所・農家レストラン) 大里小学校(旧) 廃校活用

- 平成25年  
4月開設
- 大里小学校  
の跡地に建  
設



## ① 直売所

地元で生産された農産物を始め、ひと手間加えた加工品も販売し、人々が気軽に立ち寄れる直売所です。



## ② 農家レストラン

地元日積の女性たちが、愛情を込めて調理した、地元の新鮮野菜を中心としたバイキング料理を提供します。



## ③ よりあい広場

田舎の家屋にあった縁側のように、気軽に立ち寄って自由に過ごせる交流の広場です。

# 【延岡市 北方地域ユネスコエコパーク】

## 北方地域ユネスコエコパーク 準拠点施設整備推進委員会委員

■ 令和6年1月より

委員就任

- 北方地域ユネスコエコパークの準拠点施設として、「旧鹿川小学校」の校舎をリニューアルする。
- 教室への2段ベッド等の設置や大広間の整備等を行い、宿泊可能な施設とする。

### 旧下鹿川小学校の状況

#### ■ 敷地内の残存する建物

対象敷地内には、旧下鹿川小学校の校舎棟、体育館、屋根付き運動場の他、旧校長住宅及び旧職員住宅が残存しており、体育館は現在も地域の活動の場として使用されています。



# 北方地域ユネスコエコパーク拠点施設整備構想概要版（案）

## 1. 構想策定の目的

2017年6月に「祖母・傾・大崩山ユネスコエコパーク」が登録されました。北方町においては、大崩山のふもとと周辺の上鹿川・下鹿川が緩衝地域に最も近くに位置しています。

そこで、保存機能・学術的研究支援・経済と社会の発展という3つの機能が相互に強化される関係を維持することと併せ、多くの観光客を呼び込むとともに、エコパークを身近に体感できるようにできるよう、「北方地域ユネスコエコパーク拠点施設整備構想」を策定します。

### <祖母・傾・大崩山ユネスコエコパーク>

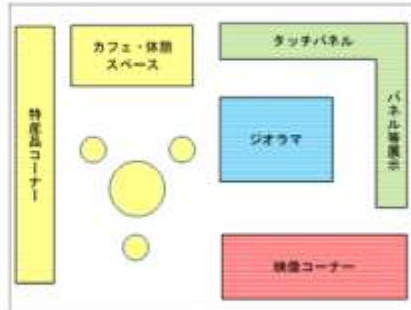


## 3. 拠点施設（鹿川キャンプ場）

「見る」「調べる」「触れる」「くつろぐ」の4つの機能を持ち、展示や映像等コーナー、カフェ・休憩スペース、販売コーナーなどを兼ね備え、ここに来ただけでエコパークのすばらしさを容易に実感することができる「上鹿川エコパークセンター（仮称）」を整備します。

上鹿川エコパークセンター（仮称）は、ユネスコエコパークの北方地域（特に上鹿川地区）の自然に関する情報提供や自然とのふれあい拠点施設として、既存施設の有効活用も含めて鹿川キャンプ場内に整備します。

### <上鹿川エコパークセンター（仮称）のイメージ>



## 2. 北方地域ユネスコエコパーク拠点

### 拠点施設

「祖母・傾・大崩山ユネスコエコパーク」において、北方地域においては、核心地域内の大崩山のふもとに位置し、緩衝地域に最も近く、身近にエコパークを体感できる、鹿川キャンプ場周辺を「拠点施設」と位置付けます。

### 準拠点施設

当該ユネスコエコパークまでの道程上にある観光資源等との有機的連携も必要であると考え、ロックライミングの聖地として愛好家の利用も多い比叡山周辺の下鹿川地区を「準拠点施設」と位置付けます。

### 情報発信・啓発拠点施設

当該ユネスコエコパークは、幹線道路から遠方にあることから、是非訪れたいという機運を想起させるため、幹線道路に位置する「道の駅北方よっちみる屋」を「情報発信・啓発拠点施設」と位置付けます。

### <各拠点施設等の位置及び高千穂町からの誘客のイメージ>



## 4. 準拠点施設（旧下鹿川小学校）

### 宿泊滞在型の施設・設備の整備

旧下鹿川小学校の校舎をリニューアルして宿泊可能スペース、設備を整備します。  
(例) 宿泊スペース(2階各教室への2段ベッド等の設置や3階大広間の整備等)、調理室、食堂

### <廃校施設の活用事例 教室を宿泊施設に活用>



## 5. 情報発信・啓発拠点施設（道の駅北方よっちみる屋）

### ・VR体験コーナー

祖母・傾・大崩山ユネスコエコパーク、上鹿川エコパークセンター（仮称）、鹿川地域の四季の行事、風景、産業、生活等の仮想・擬似体験を提供します。

### ・タッチパネルコーナー

観光客のニーズに対応するユネスコエコパーク内各箇所の、風景、生活文化等を紹介・案内します。

### <整備後の情報提供コーナーのイメージ>



## 6. 啓発

- ①ユネスコエコパークに人を呼ぶための啓発  
…紙(リーフレット、ポスター等)、マスコットグッズ、のぼり、マスコミ、ホームページ、観察会、SNS等
- ②ユネスコエコパークを安全に利用するための啓発  
…スマートフォンで使用する登山アプリ

# 公園系調査計画策定業務

## 【新南陽市】

新南陽市都市緑化推進計画、商業近代化地域計画他

- 平成4年度  
新南陽市都市計画審議会委員
- 平成9年度  
新南陽市都市計画マスタープラン策定委員会委員長

## 【えびの市】

八幡丘公園再整備計画

- 平成31年度  
八幡丘公園再整備基本構想 受託調査研究

## 【公園】

- 令和3年7月～10月末  
宮崎県みやざき臨海公園及び県立阿波岐原森林公園指定管理者  
第5期選定委員会委員長

## 【建設】

- 令和2年12月～令和3年6月末  
宮崎市宮住宅新町・追手団地PFI立替事業事業者  
選定委員会委員長
- 令和3年8月～令和4年6月末  
定期借地権制度による公民連携の宮崎県東京ビルの建替  
宮崎県東京ビル再整備事業審査委員会委員

## 【広場】

- 令和元年度  
宮崎駅西口広場宮崎県宮崎土木事務所沿道修景ワーキンググループ



【宮崎市 宮崎駅西口広場】  
宮崎駅西口広場宮崎県宮崎土木事務所  
沿道修景ワーキンググループ



# えびの市八幡丘公園再整備基本構想 受託調査研究

## 八幡丘公園再整備基本構想



えびの市

令和2年3月

■ドローンによる現地空撮図



## ■現地空撮写真と現地平面図の照合



◇第5次えびの市総合計画（平成29年3月）

「住民の身近な憩いの場、交流の場として、既存公園の遊具やトイレなどの設備整備ならびに駐車場の確保などを進める必要がある」

◇えびの市過疎地域自立促進計画（平成28年3月）

「公園については、市民が身近に楽しめる憩いの場・交流の場の整備について検討する」

◇えびの市都市計画マスタープラン（平成26年12月）

「観光地として賑わいをみせている八幡丘公園については維持保全に努め、まちづくりへの活用を推進する」

◆えびの市が掲げるコンセプト

- ・新たな公園利用を促す仕掛けづくり
- ・既存ストックの活用とスクラップ
- ・ゾーニングの整理

「えびの市を代表する公園として、市内外に住む幼児からお年寄りまで誰でも気軽に利用できるようなユニバーサルデザインによる整備」

◆えびの市が掲げる整備方針

- 加久藤カルデラや霧島連山など自然豊かな環境の眺望が望める景観空間整備を行う。
- 公園へのアクセスおよび園内動線の円滑化を図り、安全でユニバーサルデザインに配慮した公園づくりを行う。
- 幅広い利用者が憩い、活動することのできる公園づくりを行う。
- 公園を継続的に利用しながら、効果的・効率的な手段により、将来像に向けた段階的な公園づくりを行う。

# 八幡丘公園再整備計画 コンセプト

本公園の特性・現状

- ・四季を通じた花の名所（桜並木）
- ・加久藤カルデラや霧島連山などの眺望
- ・多様な木製遊具広場
- ・長年守られてきた豊かな自然環境

社会情勢キーワード

- ・少子高齢化
- ・経済危機
- ・地域活性化
- ・心の豊かさ重視
- ・東日本大震災（防災）
- ・レジャー多様化
- ・地域コミュニティの再生
- ・高度情報化社会
- ・持続可能な社会
- ・地球環境

地域住民ワークショップでのキーワード

四季折々、明るい・楽しい・ポジティブな言葉、開放された明るい公園、見通しの良い公園  
森、芝生、自然を守る、安心・安全、利用者にやさしい公園、防犯、  
子供たちだけでも安心、登りたくなる、気軽に立ち寄れる、人が憩える・集える

展望台・道路・モニュメントなどの整備等、レクリエーション・マウンテンバイク・オートバイク等のアウトドアやスポーツ、地域と行政の協力、森の結婚式などのイベント、歴史体験へと繋げる

私たちのコンセプト

## 四季折々、皆が楽しめる森の展望公園

えびの市の眺望が楽しめる市民の公園、飯野地区を代表する公園として、幼児からお年寄りまで誰でも気軽に利用できるようなユニバーサルデザインによる整備を目指す。

また、季節感が感じられ、いつ訪れても季節に応じた快適な景観が得られる。

老若男女、身障者も健常者もユニバーサルデザインの元、使いやすく、森の雰囲気味わえ、周囲の眺望や展望が楽しみ市民の健康や療養にも寄与する、ゆったりと過ごせる滞在時間の長い市民公園の実現を図る。

そのために市民や企業等の民間の協働・活用を生かした適切な利活用や維持管理に努める。

# 八幡丘公園再整備計画 計画の骨子

## ① アクセスが容易であらゆる人が利用しやすいこと

- ・ 頂上付近の車が離合できるように道路拡幅
- ・ 車場から公園へのアクセスが容易なこと
- ・ バリアフリー化で移動しやすい
- ・ 展望台広場へのアクセスしやすい道路整備と展望台下への駐車場整備

## ② 展望性の確保

- ・ 公園内の可能な範囲の所から霧島連山が眺望できること  
そのための視界を妨げる樹木の伐開とシンボルとなる展望台の安全で眺望が確保できるリフォームを行う。
- ・ 眺望の良い視点場にはおしゃれなベンチを設置する。

## ③ 開放的で明るく広く使えること

- ・ 枯れて傷んだ樹木を伐採し老朽化した遊具の一部撤去等を行い、明るく開放的な空間を確保する。
- ・ BBQ広場はさらに野外活動等ができるように広くする。

## ④ 四季感と自然美が満喫できること

- ・ 春は桜、つつじ、さつき、初夏のアジサイ、藤、夏は百日紅、秋の紅葉、冬は山茶花と寒椿など、いつ行っても四季感と自然美が感じられる快適な植栽を図る。樹木や花にはネームプレートを配置して学習できるようにする。
- ・ 市民のための記念植樹も検討する

## ⑤ 皆が楽しめて健康増進に役立つこと

- ・ 歩いての散策を基本に公園エリア内に健康ウォーキングコースを設置する。  
要所にアスレチック遊具や健康器具を置いて軽い運動や体操が可能にする。
- ・ ファミリーで遊びに来ても幼児、児童が楽しく遊べる遊具や工夫があること。
- ・ 高齢者も楽しめるように芝生広場ではゲートボールやグランドゴルフが楽しめるようにする。
- ・ また将来的には隣接した私有地等の活用でパークゴルフやドッグラン等が楽しめる空間整備を行うことを検討する。

## ⑥ パークPFIの活用

- ・ 将来的には公園内に民間活力を生かして展望の良い箇所にカフェやレストランの誘致、キッチンカーやコワーキングスペースの導入など公民連携事業を促進して魅力アップを図る。

## ⑦ 適切な管理費用を生み出す維持管理

- ・ 市民主体や地元の学校などによる八幡丘公園の愛護会を結成して清掃やイベント事業などを行いコミュニティや公園の魅力化を促進する。
- ・ 地元の企業に依頼してネーミングライツを活用して、適切な維持管理経費を生み出す。またふるさと納税の目的税として八幡丘公園の整備、維持管理費を生み出す。  
ネーミングライツとは「命名権」であり「名前を付ける権利」で、とくに公共施設の命名権を売り買いする仕組みを指す。ネーミングライツを売る側＝自治体にとっては、財源の確保というメリットがあり、ネーミングライツを買う側＝企業にとっては、施設の名称に自社ブランド名などを付けられるため認知拡大や企業イメージの向上などが期待でき企業のCSRにも役立つ。

# 八幡丘公園再整備計画 基本計画フレーム

	ソフト事業	ハード事業
短期	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公園再整備計画の策定</li> <li>2. 公園利用規約の制定</li> <li>3. 公園再整備実施設計</li> <li>4. 公園愛護会の設置</li> <li>5. イベントの実施</li> <li>6. 清掃活動</li> <li>7. ネーミングライツの検討・実施</li> <li>8. (維持管理費の拡充)</li> <li>9. ParkPFI※の公募</li> </ol> <p>※ParkPFIとは 飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う物を、公募により選定する「公募設置管理制度」のこと。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 遊具等の見直し、点検、導入</li> <li>2. 枯木等の撤去</li> <li>3. 眺望伐開</li> <li>4. 展望台のリフォーム</li> <li>5. 展望台下の駐車場整備</li> <li>6. 頂上付近のアクセス道の拡幅</li> <li>7. 公園管理道の整備</li> <li>8. B B Q広場の拡充整備</li> <li>9. 健康ウォーキングコースの整備</li> <li>10. Wi-fi 環境の整備</li> <li>11. 全体案内看板の設置</li> <li>12. ParkPFI による展望レストラン・カフェ・キッチンカー等の誘致</li> <li>13. ParkPFI によるワークシェアリングスペース等の検討</li> </ol>
中長期	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 民間の有効活用</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 隣接地にパークゴルフ場の整備</li> <li>2. 隣接地にドッグラン整備</li> <li>3. ParkPFI による展望レストラン・カフェ・キッチンカー等の誘致継続</li> </ol>

# えびの市八幡丘公園ゾーニング計画 (案)

## スカイビューフロントゾーン

霧島連山や加久藤カルデラが一望できる魅力的な展望台と周辺づくりを行う。

- ・展望台の更新
- デッキエリアまでのバリアフリー化
- 霧島連山、加久藤カルデラ眺望の充実
- 展望台付近に車でアクセスできるような駐車場を設置

## 樹木伐採検討エリア

展望台から南方向の魅力的な霧島連山の眺望を確保するため、民有林所有の方との話し合いの中で、伐採樹木を決定していく。

## 森林浴ゾーン

公園内の緑を過ごし、ヘルシーウォーキングゾーンを整備、園路途中には健康遊具を設置する。四季を感じながら歩けるよう、花木や紅葉樹を充実させ、樹木にはプレートをつけることで、子供たちの学習の場としても活用。

- ・ウォーキングゾーン、距離標の設置
- ・健康遊具の設置 (ぶささがり健康遊具やツイスター等)
- ・樹木プレートの設置
- ・四季を感じる緑地
- 公団型記念植樹、ライオンズクラブ及び企業等記念植樹

## ファシリティゾーン

公園の中核を担うエリアとして、管理事務所の充実を図り、園内のわかりやすい看板を設置するなど、利用者にとって使いやすい公園機能を提供できるゾーンとする。

- ・管理事務所の充実
- 草刈機等園内作業道具置場等
- 管理者の常駐 (ネーミングライツ活用等により管理者や作業等の一部費用を捻出)
- ・自動販売機の設置
- ・わかりやすい園内看板の設置 (電子看板等)
- ・Wifi環境を整える
- ・駐車場整備
- 道路を挟んだ西側エリアにも数台の駐車場整備
- 優先駐車場等

## 憩いのゾーン

展望台から東側の遊具広場まで全体的に見通しのきく明るい景観形成を図り、イベント広場、展望台、木製遊具広場のアクセスを充実させる。

- 特にイベント広場を活用した地域交流プログラムが行えるような空間形成。
- ・大きくなりすぎた高木や見通しを悪くしている低木を除去し、東西が広く見通せるようにする
- ・マルシェ等のイベントができるような施設整備を行う
- 車両搬入可のバリアフリーロードの設置 (幅員2.5m程度)
- イベント時 (機材、キッチンカー等)、緊急時等の車両搬入路
- ・老朽化した木製遊具の点検及び更新
- ・東側遊具広場の遊具点検及び更新
- ・展望台の更新
- バリアフリー化
- 霧島連山、加久藤カルデラ眺望の充実
- 展望台付近に車でアクセスできるような駐車場を設置

## やすらぎの交流ゾーン

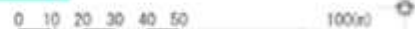
キャンプやバーベキュー、ピクニック、グランドゴルフ等、3世代の交流が楽しめるゾーンとする。

- ・バーベキューエリアの拡張、機能の充実
- ・キャンプ広場としての活用
- ・グランドゴルフ場としての活用
- ・市旗の低木の再整備もしくは剪定の検討
- 老朽化した既存の低木等を除去
- ・風頭観音周辺の高木及び低木の撤去検討

## 桜並木

八幡丘公園の顔である桜並木。樹木の老朽化により、倒木の可能性がある桜も散見できる。一度、樹木医の調査を受け、部分的に桜の更新を行う。

第2駐車場



えびの市八幡丘公園 現況平面図 (A3) S:1:1500



# ■八幡丘公園再整備計画 イメージ図-1



①全景イメージ図



②展望台下駐車場イメージ図



②展望台からの眺望イメージ図



②展望台へのアクセスイメージ図：  
車椅子でもアクセス可能とする。

## ■八幡丘公園再整備計画 イメージ図-2



③メイン道路拡幅イメージ図：メイン道路全域の拡幅が困難な場合は、途中離合エリアを設ける。



④駐車場周辺イメージ図：隣接する民有地の利活用として、中央奥と右には、中長期計画で検討可能のあるパークゴルフ場、ドッグランのスペースを設けてある。



⑤メインエントランスイメージ図：東西の公園を結ぶ明るいエントランス空間とする。



⑥健康遊具広場イメージ図：高齢者から子供が一緒に楽しめる健康遊具を設置。

## ■八幡丘公園再整備計画 イメージ図-3



⑥健康遊具広場から眺める霧島連山



⑦バーベキュー広場周辺イメージ図:維持管理費のかかるツツジ類は移植もしくは撤去し、様々なイベントを行うため有効的な活用を行う。バーベキュー広場は拡張し、より充実させる。



⑧芝生広場イメージ図:既存の常緑高木が広場に暗いイメージを与えているため、撤去もしくは移植を行い、より人が集まりやすい明るい雰囲気づくりを行う。



⑨藤棚、距離標、樹名札等イメージ図:園路幅は幅員2.5mとし、イベント時の車も通過できる広さを確保する。学習のために樹名札を設置、健康ウォーキングコースを設定するため、距離表を設置。藤棚は老朽化のため新設。

## ■八幡丘公園再整備計画 イメージ図-4(中長期計画)



展望カフェ①イメージ図



展望カフェ①イメージ図: 中長期計画のPark-PFIによって実現可能性は考えられる。カフェ屋根と繋がる展望台とする。



展望カフェ②イメージ図: 展望台と別での検討も考えられる。



展望カフェ②イメージ図: カフェだけではなく。コワーキングスペースとしての活用方法も考えられる。